

平成 28 年度第 1 回逗子市スポーツ推進審議会 議事録

- 日時 2016 年（平成 28 年）6 月 16 日（木）午後 3 時～3 時 50 分
- 場所 市役所 第 5 会議室
- 出席者 （敬称略、順不同）
山口 明（会長）、大河内誠（副会長）、宮川光男、村田祐子、中川治彦
- 欠席者 なし
- 事務局 阿万野文化スポーツ課長、黒羽係長、鈴木主事、鬼原主事
- 公開の有無 有
- 傍聴人の数 0 人
- 資料 事前配布資料
資料 1 平成 27 年度第 3 回逗子市スポーツ推進審議会議事録（案）
資料 2 平成 27 年度逗子市スポーツ推進計画評価調書 様式（案）
参考資料 平成 26 年度逗子市スポーツ推進計画評価調書
当日配布資料
次第
名簿
資料 3 逗子市都市公園条例の一部改正について
資料 4 チャレンジデー 2016 について
- 記録 鬼原主事 2016 年（平成 28 年）6 月 16 日記録

開会

教育長（挨拶）

日ごろの市のスポーツ推進への多大なご協力感謝する。

私も以前、本審議会の委員だった。メンバーになる前、一市民として、スポーツ活動を通して、逗子のスポーツ環境は安定していると当たり前のように思っていた。その後委員になり、こうした審議会でスポーツ推進に関して計画を作り話し合っているからこそその環境の安定だと実感した。

本審議会では長いこと、市のスポーツ推進について審議いただいているが、それでも社会の変化に伴いいくつか課題がある。今後も皆様から様々な意見をいただきながら、安定したスポーツ環境を維持していきたい。引き続きのご協力をお願いする。

【委嘱式】

県立体育センター 生涯スポーツ課長 中川治彦様

中川委員（挨拶）

承知されていると思うが、県体育センターは 4 月から再整備に入っており、8 月には取

壊しの予定である。2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて整備していく。

事務局体制の紹介

定数の確認、資料の確認

【議事】

議長（会長）

はじめに、前回の「平成27年度第3回逗子市スポーツ推進審議会議事録(案)」について、終了時間を「4時10分」としていただきたい。

それ以外について、修正等意見のある方はお願いします。

◇◇◇意見なし◇◇◇

議長（会長）

今の部分を修正したうえで、議事録を承認とする。

(1) 平成27年度逗子市スポーツ推進計画の評価調書について

議長（会長）

議題1の「平成27年度逗子市スポーツ推進計画の評価調書について」事務局から説明をお願いします。

事務局（係長）

資料2と参考資料をご覧ください。

今年度は、スポーツ推進審議会の皆様には、平成27年度の市のスポーツ推進に関する評価を行っていただくが、平成26年度の評価を実施する前に、評価調書を次のように見直した。

- ・スポーツ推進計画のうち、重点事業についての評価をすること
- ・スポーツ推進計画で記された、各事業の年度毎の主な実施事業とそれに係る予算を記すこと
- ・主な実施事業ごとの実施結果と、特筆すべき実績について定量・定性の両面から記すこと
- ・自己評価として、総合的な視点からAからDの4段階評価、「ねらい」及び「実施結果と実績」を踏まえた評価を文章で記すこと
- ・以上を踏まえて、審議員の評価をまとめて記すこと

平成27年度の評価も同様の様式を事務局（案）として作成した。

なお、平成27年度からは、「逗子市スポーツ推進計画<26年度改訂版>」に対する評価になる。この様式について、皆様に審議いただきたい。

議長（会長）

意見があればお願いします。

宮川委員

評価対象となる重点事業が、平成 27 年度からは「スポーツと健康づくりに関する情報の充実と提供」が増えて、3 つから 4 つになったということか。

事務局（係長）

その通りである。

議長（会長）

重点事業の 2 「スポーツと健康づくりに関する情報の充実と提供」について、他の市町村でもデータベース化などの取組みをしているのか。ここの評価部分は最終的にどのようにまとめるのか。

事務局（文化スポーツ課長）

指導者等のデータベース化については、平成 27 年度に新たな取組みをしているので、それを含めた自己評価をする予定である。平成 26 年度の評価シートにあった項目も、今回の様式に組み込んでいる。

中川委員

26 年度の評価調書と比べて、平成 27 年度はより分かりやすく事業と項目を分けたという印象を受けた。これで問題ないと思う。

大河内委員

国のスポーツ基本計画では、子どもたちの体力を 10 年前に戻していこうという動きがあるが、むしろ体力は二極化しているようだ。逗子市が目指す将来像を踏まえて、指導者のあり方についても検討して変化していければと思う。スポーツテストなども、ただやるだけでなく、現状と結果を分析しどのように変化したかを把握する必要がある。

議長（会長）

指導者のデータベースは、具体的にどのように取りまとめる予定なのか。各スポーツ団体・協会などに問合せをして集約していくのか。

事務局（文化スポーツ課長）

現時点ではまだ進行していないが、それも含めて今後方法を検討していく。

議長（会長）

27 年度の評価についてはこの様式で実施してよろしいか。

◇◇◇異議なし◇◇◇

議長（会長）

評価の今後の予定について、事務局から説明をお願いします。

事務局（係長）

今回審議いただいた様式をもって、事務局で平成 27 年度の事業について自己評価をする。それを次回会議の前までに送付するので、委員の皆様には、審議員評価欄にそれぞれ意見を書いていただき、ご返送をお願いしたい。

返送された評価をまとめまして、次回の審議会で資料として提出する。

(2) その他

・逗子市都市公園条例の一部改正について

議長（会長）

議題2の「その他」事務局から説明をお願いする。

事務局（文化スポーツ課長）

資料3をご覧ください。今回は、池子の森自然公園内の駐車場の有料化に伴う条例整備を行うものである。工事は10月末までに行う予定である。

内容について、有料の公園施設に池子の森自然公園駐車場を追加し、休場日を毎月月曜日及び12月28日から1月4日としている。使用時間は午前8時45分から午後9時15分までとしている。使用料については、第一運動公園と同様で、一時間100円、以後30分毎に50円を加算、上限は1日600円としている。

28年12月1日施行予定である。

6月21日からパブリックコメントを開始する。それらを踏まえて、9月議会に提案していく。

大河内委員

何台分の駐車ができるのか。

事務局（文化スポーツ課長）

70台の予定である。

・学校体育施設開放事業について

事務局（文化スポーツ課長）

学校体育施設開放事業については、前回会議で検討中の旨お知らせしたが、市の方針が変更したので報告する。

市の行財政改革基本方針に従って、事業の一元化・有料化を目指し、具体的には民間企業に事業委託することを予定していたが、委託を予定していた民間企業との協議の結果、経費が思いのほかかかることが分かった。経費の半額程度を受益者負担で賄う予定だったので、利用者負担をこれ以上増やすことは難しいことや、委託料の増大を考えると、管理運営方法について見直しが必要ということが庁内で議論され、委託はしないこととなった。

今後は、小学校区を基本とした地域の利用者による自主管理という方向で検討していく。また有料化に伴う負担も実費弁償とし、できる限り利用者の負担を減らしていく方向である。

この方向性は決定したばかりで、各学校長にはこれから説明をさせていただく。各学校及び地域体育会の皆様にはいろいろご協力いただくことになる。2年間ほどの検討は必要と考えている。

宮川委員

例えば沼間なら、沼間小学校を中心とするスポーツ団体の利用者が集まって、体育館や校庭をどう管理するかを考えるということか。

事務局（文化スポーツ課長）

現在、体育館と校庭は文化スポーツ課、教室は社会教育課と所管が分かれているが、これを一元化して地域の皆さんで管理していただくということだ。

事務局（係長）

委託よりも地域での管理の方が実費弁償であるので、安価な負担ですむことになる。

宮川委員

現在も、地域の校庭などは雑草取りや掃除をするなどボランティアで整備をしている。自分たちが使うものはメンテナンスも含めて自分たちで行っていくというのはいいことだ。

大河内委員

現在は、地域の方に学校開放管理員をやっていただいていたが、地域での管理になることで、地域の縛りが強くなりすぎて、よくない面も出てくる恐れがあるので注意されたい。

事務局（文化スポーツ課長）

まずは利用者の皆さんの自主管理とするが、将来的には住民自治協議会とつながっていくものと考えている。住民自治協議会については、地域によって進捗状況が異なるので、その辺りも含めて、今後検討していく。

議長（会長）

方針変更については、いつ公になるのか。

事務局（文化スポーツ課長）

本議会中に公表の予定である。

・チャレンジデー2016について

事務局（鈴木主事）

資料4をご覧ください。

全国で121自治体が参加した。

神奈川県内での成績を記載している。逗子市は、カテゴリー4にあたり、参加率41.2%となり、昨年の参加率40.9%を上回って、実行委員会の掲げた昨年度参加率を超えるという目標を達成するとともに、勝利した。

議長（会長）

県では、どのように評価しているのか。

中川委員

全体的に見てよかったと思う。

大河内委員

伊勢原市が58%以上で敗北するというのはどういう対戦だったのか、疑問だ。

中川委員

各市町村で様々な取り組み方があるのだと思う。県内については各市町村の成績としては良かったと思う。

事務局（鈴木主事）

青森県では参加率100%を超える自治体もあった。

大河内委員

逗子市の場合は、昨年度と比べてどうかというのが目標だったので、良かった。

中川委員

このイベントが、市民の皆さんにどれだけ浸透しているかがポイントである。

議長（会長）

以上で本日の議事は全て終了した。進行を事務局に戻す。

事務局（文化スポーツ課長）

次回の審議会につきましては、8月か9月上旬頃を予定している。詳しい日程については、後日調整する。

以上で「平成28年度第1回逗子市スポーツ推進審議会」を閉会する。

◇◇◇終了◇◇◇

以上